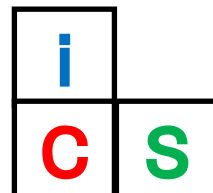


新河岸小コミュニティ・スクール委員会

iCS だより



令和8年度第3号
板橋区立新河岸小学校
コミュニティ・スクール委員会
令和8年10月8日(木)
校長 金子 陽子



第3回コミュニティ・スクール

委員会開催

○日時 九月二日(水)十四時より

○場所 本校二階ランチルーム(さくらそう)

○出席者 九名(五名欠席)

オブザーバー 九名(七名欠席)

○内容・議題

一、委員長挨拶

一、学校長挨拶

一、教職員との熟議

テーマ①

「子どもたちが多様な人たちと関わる機会を増やすには?いかすには?」

テーマ②

「新河岸小のよいところをどうPRする?」

令和8年度第3回目のコミュニティ・スクール委員会が九月二日に開催されました。

金子校長からは、CS委員会へ今年度初めて参加してくださった方々の紹介がありました。

《CS委員》

飯塚 裕介様(大東文化大学 社会学部 社会学科 准教授)

《オブザーバー》

中村 利子様(新河岸児童館 館長)

安藤 香織様(東京都立高島高等学校 校長)

司田 由幸様(演出家)

これでCS委員十四名、オブザーバー十六名となりました。皆様と共にさらに協議を積み重ね、新河岸小学校・新河岸地域のために取り組んでいきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

また、今回のコミュニティ・スクール委員会では、教職員との熟議テーマを二つ設定しました。(テーマについては、上記のとおりです。)CS委員長からは、話し合いで終わるのではなく、具体的な行動を起こすために、今何ができるのかという視点で熟議することの確認がありました。

熟議のゴールは「小規模でも魅力ある学校の」取組のイメージを深めること。「今できる」発信を考えること」です。今回もゴールに向けて、活発な話し合いが行われました。教職員、CS委員、オブザーバーの皆様がそれぞれの立場から意見を出し合い、回を重ねるごとに熟議の内容も深まってきました。熟議で出た主な意見は次のとおりです。

◎盆踊り等の地域行事をさらに盛り上げていく。家庭からももっと参加してもらえよう
な工夫を取り入れていく。近隣の幼稚園・保育園にもさらにPRしていく。

◎ホームページ(HP)は興味がある人しか目にしないのではないか。インスタグラムを始めるのはどうか。

◎児童や親の声をもっと発信していくことで、新河岸小学校の取組のよさをもっと発信できるのではないか。

◎イベントの裏方として体験してもらうのはどうか。

今回の熟議を通して、次の点に取り組んでいくことにしました。
★イベント等で、受付やチラシ配布など、児童ができる役割を増やしていく。

★板橋区のXへの投稿を通して、今の新河岸小学校をアピールしていく。
★学校の掲示板を設置し、外部に向けてさらに発信していく。



ここからは、地域と連携した九月からのイベントや今年度から新たに取り組みを開始した高島平温水プールでの水泳指導等についてお伝えします。

～水泳指導～

今年度から高島平温水プールで専門員から水泳指導をしていただいています。

泳力別グループに分かれての指導。児童の泳力がぐんぐん伸びる様子が見られました。



～第50回記念大会 子ども相撲大会～

9月5日には、新河岸小学校体育館へ湊川部屋から第17代常盤山親方、貴大将様、新隆山様が来校。本物の力士を前に、ちびっこ力士たちも力一杯相撲をとりました。



～第17回新河岸ミュージカル～

9月20日に17回目を迎えた「新河岸ミュージカル」が開催されました。オペラ歌手の美しい歌声や演出に、会場は“感動”で包まれました。新河岸小学校の児童も一緒に参加♪最後は全員で「believe」を合唱しました。



～防災教育の様子～



～今年度の稲刈りの様子～



十月五日には板橋区危機管理部や志村消防署、新河岸町会、新河岸一丁目自治会等と連携した「防災教育」を実施しました。初期消火訓練や非常トイレ体験、水害ワークショップ等、児童や地域の方々が一緒になって学ぶ機会となりました。また、三階から救助袋での避難も六年児童(希望者・保護者同意の上)が体験しました。体験後の児童に感想を聞いてみると、「最初は緊張したけど、実際にやってみたら意外と安全でした。」とのことでした。実際にやってみてこそ分かることも多いと思います。とても有意義な時間になりました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

十月六日には校庭で大きく育った稲刈りをしました。これには、新河岸保育園やあやめ保育園等から十八名の園児が参加しました。お米マイスターの大野様や太陽油化様、保護者・地域のボランティアの方々にサポートしていただきながら、園児とともに5年児童が稲刈りに挑戦。どの子も真剣な表情で取り組みました。刈り取った稲は6年生が縛ってくれました。また、園児の後には1・2・4年生も稲刈りに参加。みんな貴重な経験を積むことができました。

自分で体験し、多くのことを学ぶことができる新河岸小学校。これからも児童の成長のために、学びをさらに充実させていきます。